



## 平和祈念コンサート



今年(令和7年)は戦後80周年の節目の年となります。5月25日(日)に糸満市摩文仁の沖縄県平和祈念堂で首里高校合唱部による平和祈念コンサートが開催されました。

コンサートは二部構成で、「慰霊」がテーマとなっている第一部では、「ひめゆり塔の歌」や「一中健児之塔の歌」など学徒の慰霊の歌を感情を込めて歌いました。

「平和を後世に伝える決意」がテーマの第二部では、沖縄戦の悲しみを伝える「月桃の花」を観客と一緒に歌いました。

またゲスト演奏で合唱部の指導をなさっている宮平真希子先生、本校卒業生の宮城美幸先生が、樋渡かおり氏の伴奏で見事なソプラノを披露しました。

歌で平和を継承する本校合唱部の皆さんを誇りに思います。



## 高校総体総合開会式

「開け未来の扉 中国総体2025」の切符を懸け、先行開催の自転車、バドミントン、カヌー、弓道の4競技を始め県下75校31競技に約8千人の選手が熱戦を繰り広げます。

多瑛さん(南風原中)、団長の金城順也教頭を先頭に女子バレー・男子卓球・なぎなた・ホッケーの優勝旗とともに首里帽をかぶって堂々と入場しました。



首里高校はプラカード係のなぎなた部の宮城加奈史さん(与那原中)、旗手のホッケー部の玉城奈史さん(与那原中)、団長の金城順也教頭を先頭に女子バレー・男子卓球・なぎなた・ホッケーの優勝旗とともに首里帽をかぶって堂々と入場しました。



## 養秀同窓会交流会



首里高校・旧制一中の卒業生で構成される一般社団法人養秀同窓会の令和7年度定時総会・記念演奏会・大交流会が5月24日(土)に那覇市首里のダブルツリーbyヒルトン那覇首里城の2階首里の間で盛大に開催されました。

記念演奏会では吹奏楽部・合唱部の素晴らしい演奏、大交流会では出張中の校長に代わり前里教頭による母校近況報告やアトラクションとしてなぎなたの模範演武、吹奏楽部のアンサンブル演奏が行われ拍手喝采を浴びました。最後は実行委員会を代表して4期生の眞榮城幸浩元PTA会長を中心



## 職員研修(AED・エピペン)

5月20日(火)の放課後にAED・エピペンの職員研修が行われました。昨年は夏休みに実施していましたが、年度初めのなるべく早いうちにということで、高校総体を週末に控えたこの時期に実施しました。



講師は浦添総合病院災害救急情報管理室の崎浜秀救急救命士で、最初にAEDに関するビデオを視聴した後、実際にキットを使って心肺蘇生やAEDの使い方を学び、後半はアナフィラキシーを発症時のエピペンの使い方について学びました。

心臓突然死で亡くなる方は毎年7万人、電気ショックが1分遅れるごとに救命率は約10%ずつ低下すると言われています。

今回の研修を自分事としてとらえ、事案が発生したときはしっかり対応できるようにしたいと思います。お忙しい中、研修を担当していただいた崎浜さま、養護教諭の永山先生、比嘉先生にお礼申し上げます。